

2018年4月6日

丸井グループが 「LGBT について知ろう、学ぼう、語り合おう」 シンポジウム&写真展を福岡市で開催

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）と認定特定非営利活動法人 グッド・エイジング・エールズ（東京都渋谷区、代表：松中 権）は、4月1日（日）～22日（日）の期間、LGBTカミングアウト・フォト企画「OUT IN JAPAN」写真展を博多マルイで開催。それに合わせて、4月14日（土）に、写真家レスリー・キー氏らによるシンポジウムと「OUT IN JAPAN」撮影会、さらに翌15日（日）には、LGBT当事者による対話型ワークショップも実施予定です。

OUT IN JAPAN



■ 福岡市におけるLGBTに関する理解促進をめざして

LGBTをはじめとする性的少数者（セクシャル・マイノリティ）の存在や抱えている困難については、さまざまな活動により全国的に認知されつつあります。特に、大手企業や教育機関などでは、理解を広げる活動や制度・仕組みの導入が具体的に進み始めています。

一方、依然保守的な意識や風土が地域社会には残っており、自らカミングアウトできる当事者は少なく、セクシャル・マイノリティに関する情報が身近な問題として捉えられにくいだけでなく、毎日の暮らしでぶつかる大小の悩みや不安を当事者が相談できる環境は整っていません。

本シンポジウムでは、2018年4月の福岡市における同性カップルを公認する「パートナーシップ宣誓制度」の導入に合わせ、福岡市に暮らし、学び、働く市民の方々に向けて、より深い理解を進めるためのきっかけを提供することをめざしています。

■ LGBT カミングアウト・フォト企画「OUT IN JAPAN」

「OUT IN JAPAN」とは、日本のLGBTをはじめとするセクシュアル・マイノリティにスポットライトを当て、市井の人々を含む多彩なポートレートをさまざまなフォトグラファーが撮影し、2020年までに10,000人のギャラリーをめざすプロジェクトです。



「OUT IN JAPAN」写真展の様子

個人、団体、企業、自治体との連携をとおして、WEBサイト・展覧会・写真集などを展開し、身近な存在としてのセクシュアル・マイノリティを可視化させ、正しい知識や理解を広げるきっかけとしています。セクシュアル・マイノリティにとってカミングアウトは段階的なものであり、一人ひとり、そのタイミングや方法は違います。カミングアウトをしないという選択をする人もいます。

「OUT IN JAPAN」では、カミングアウトをしたいと願い選択する人を、やさしく受け止め応援できる社会づくりをめざしています。

丸井グループは、「OUT IN JAPAN」をサポートしています。マルイ・モディ店舗での写真展開催や、全国での撮影会の運営サポートおよび、スタイリングと衣装提供をおこなっています。

※「OUT IN JAPAN」について詳しくはこちら→ <http://outinjapan.com/>

《「OUT IN JAPAN」写真展@博多マルイ 開催概要》

開催期間 : 4月1日(日)~22日(日)
 開催場所 : 博多マルイ 3F・4F・5F 特設会場(福岡市博多区博多駅中央街9-1)
 営業時間 : 10:00~21:00

■「OUT IN JAPAN」撮影会

2015年の秋以来、九州地方で2回目の「OUT IN JAPAN」撮影会を博多マルイで開催します。フォトグラファーにはレスリー・キー氏、そして、今回の福岡撮影会には、福岡出身でタレント&振付師のKABA.ちゃんも参加します。

《「OUT IN JAPAN」撮影会@博多マルイ 開催概要》

開催期間 : 4月14日(土)
 開催場所 : 博多マルイ 7F 会議室スペース(福岡市博多区博多駅中央街9-1)
 開催時間 : 11:00~20:00

■「自分らしく生きる」をテーマとしたシンポジウム

4月14日(土)、ソラリアプラザ 1F 特設ステージにて、「OUT IN JAPAN」写真家レスリー・キー氏、タレント・振付師KABA.ちゃん、九州レインボーパレード代表あなたののぶゑ氏らによるシンポジウムを開催いたします。

《シンポジウム概要》

開催日時 : 4月14日(土) 13:30~15:00
 開催場所 : ソラリアプラザ 1F 特設ステージ(福岡市中央区天神2-2-43)
 登壇者 : レスリー・キー氏、KABA.ちゃん、あなたののぶゑ氏、松中 権氏(モデレーター)

■ 対話型ワークショップ「ヒューマンライブラリー」

LGBT当事者が自身のライフストーリーを語り、質問や疑問に答える、対話型ワークショップ「ヒューマンライブラリー」も実施予定です。（※事前登録制となります）

《「ヒューマンライブラリー」とは？》

ヒューマンライブラリーは、2000年にデンマークの若者たちが、北欧最大の音楽祭であるロスキレ・フェスティバルで始めた「人を貸し出す図書館」です。障がい者、ホームレス、セクシュアル・マイノリティなど、社会のなかで誤解や偏見を受けやすい人々が「本」になり、一般「読者」と対話をするこの「図書館」は、欧州評議会（Council of Europe）を巻き込みながら発展し、瞬く間に世界中に広がりました。現在では、70カ国以上で開催されています。（日本ヒューマンライブラリー学会ホームページより）

《「ヒューマンライブラリー」開催概要》

開催日時：4月15日(日) 13:30～15:50(12:30受付開始)

開催場所：博多マルイ 3F・4F・5F パブリックスペース

<スケジュール>

※「本」役のLGBTなどのセクシュアル・マイノリティの当事者が、3F・4F・5Fそれぞれ会場に分かれて、ヒューマンライブラリーを行います。

◎第1回 13:00～13:50 参加定員:3F・4F・5F それぞれ10名程度(合計30名程度)

◎第2回 14:00～14:50 参加定員:3F・4F・5F それぞれ10名程度(合計30名程度)

◎第3回 15:00～15:50 参加定員:3F・4F・5F それぞれ10名程度(合計30名程度)

※参加ご希望の方は、「お名前／希望の回／希望の本」を記載の上、「ヒューマンライブラリー」事務局 (info@goodagingyells.net)まで、メールにてお申し込みください。

▼各イベントの詳細は、認定特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ公式HPをご覧ください → <http://goodagingyells.net/>

丸井グループは、年齢・性別・身体的特徴を超え、高齢者、障がい者、外国人、LGBTの方々など、すべてのお客さまに喜んでいただける商品・サービス・店舗のフロントランナーをめざし、お客さまの「ダイバーシティ&インクルージョン」を進めています。

時代と共に変化するお客さまニーズや社会の課題に対し、どう未来を切り開いていくのか。その鍵として私たちが注目したのが、「インクルージョン（包摂）」という考え方です。

当社グループは、だれも置き去りにされることなく、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会の実現をめざしています。

■ 博多マルイ店舗概要

店 名 : 博多マルイ
 店舗所在地 : 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街9-1
 代表電話 : 092(415)0101
 U R L : <https://www.0101.co.jp/090/>
 店 長 : 西浦 陽一
 営業時間 : 10:00~21:00 (※ショップにより異なる)

■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本社所在地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代表電話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <http://www.0101maruigroup.co.jp>
 社 長 : 青井 浩
 主な関連会社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか